

(共同リリース)

2020年10月9日

札幌市

株式会社北海道エアシステム

「札幌市とHAC」連携協定を締結

～観光・産業・暮らしおよび丘珠空港の発展と飛躍を目指します～

札幌市(所在地:北海道札幌市、市長:秋元 克弘)と、北海道エアシステム(本社:北海道札幌市、社長:大堀 哲、以下「HAC」)は、これまで札幌丘珠空港を拠点にイベントやキャンペーンなどのさまざまな場面で協力関係を築き、札幌観光や地域貢献、丘珠空港の活性化を目指し協働してきました。

このたび、この協力関係をさらに強化すべく、札幌市とHACは下記のとおり10月9日に連携協定を締結しました。

記

「観光・産業・暮らし等に関する連携協定」の概要

1. 目的

札幌市とHACとの間の連携をさらに強化し、それぞれが有する機能を効果的に発揮することにより、札幌市の観光・産業・暮らしおよび丘珠空港のより一層の発展と飛躍を目指します。

2. 連携・協力事項

① 観光振興や産業振興の促進

- 取組例**
- ・機内誌等で市の観光、文化、イベント情報、食、お土産品、産業品等のPR
 - ・札幌市の各種イベントへの後援や協賛
 - ・札幌市への誘客に向けた取組の実施

② 地域振興の促進

- 取組例**
- ・地元周辺地区のイベントへの参加や協力
 - ・市民の空港に関する知識向上に協力

③ 安全・安心の暮らしへの取組

- 取組例**
- ・災害発生時に支援物資や人員を輸送することなど防災機能強化に協力

④ 丘珠空港の利用促進

- 取組例**
- ・丘珠空港にて実施するイベントへの協賛や協力
 - ・丘珠空港の利用者数が増える取組の実施



10月9日 札幌市役所にて行われた連携協定調印式

写真右:札幌市 秋元克広市長 左:北海道エアシステム 代表取締役社長 大堀哲

以上